

名犬の時間

新しい景色探しの旅

入学してから今年で3年目になりました。

私の地元は人口がおおよそ300人ほどのとても小さな地域で、町の中心部から少し離れていません。

それに比べ名寄はとても大きい市なので、まだ行ったことのない場所、見たことのない新しい景色がたくさんあると感じています。親元を離れての生活は、今でも少し寂しさがあ

ります。

更に、専門科目の学習が増え課題に追われることも多く、生活と勉強の両立が大変だと感じる時もあります。そのような中で、名寄市内を

毎日ではなく、決まった時間でもなく、行きたいと思ったときにくらっとお散歩に行き、観た景色の写真を撮ることが好きです。

色々な花が咲いています。色とりどりのチューリップやマリーゴールド、紫陽花、コスモス、少し離れたところには有名なひまわり畑があります。

大学でも春にたくさんのお花が咲きます。中には名前を知らないお花もありますが、道沿いにお花が咲いているとつい立ち止まって写真を撮ったりしてしまいます。お花は私の癒やしです。

地元の見慣れた景色とは違い、見どころが多く新鮮で楽しいです。また、名寄は空がよく見えます。山に囲まれている小さな町の地元では、家から山とがとても近く、空があまりよく見えないのです。しかし、ここは山が遠いので見える空がとても広く感じます。天気がいい日やおもしろい形の雲がある日、夕焼けが綺麗な日には写真を撮りたくありません。晴れて青々としている空も好きですが、夏

と冬の夕暮れがとても好きです。また、名寄市では星空が綺麗で有名な天文台があるので行ってみたいです。私にとつて名寄市内でのお散歩は景色探しをする旅のようです。

